

空き家活用による住み替え・定住・交流促進事業 の提案募集について ～いわて住み替えシステム創出作戦～

建築住宅課

県では、6月23日から7月10日まで、地域で新たな雇用を図りながら、空き家住宅を活用して定住や住み替えの促進のための情報提供等のビジネスモデルの創造を行う「空き家活用による住み替え・定住・交流促進事業～いわて住み替えシステム創出作戦～」を実施するため、事業者等からの提案を募集しています。

1 事業概要

本事業は、ふるさと雇用再生特別基金を活用した雇用対策事業です。

過去に開発された郊外の大規模団地には、市街地への住み替え希望者と多くの空き家住宅がある一方で、郊外の広い住宅を求める方々や大都市圏からの移住希望者もいます。このことから、地域で新たな雇用を図りつつ、岩手の魅力を発信しながら、空き家住宅を活用して定住促進や子育て世代へ広い住宅を提供するための情報提供、仲介・あっせん等のビジネスモデルの創造に取り組むものです。

2 提案募集内容

県内の事業者、又は、企業連携グループが、地域で新たな雇用の確保を図りながら、空き家住宅の活用と定住促進等による良好な住宅環境の提供を実現するビジネスモデルの創造・展開についての企画を募集しています。雇用創出効果や期待される事業効果等が高い事業提案を選定し、その実施を委託します。

【モデル事業例】

- ① 対象団地の現況調査（空き家の把握、高齢者のみ世帯の把握、意向調査 など）
- ② 交流と連携の推進（講演会（PR等）の開催、住宅の改修モデルの設置 など）

3 応募要件

- ① 岩手県内に事業所を有する者
及びその企業連携グループ
- ② 新たに失業者を4人以上雇用すること など

4 応募期間 平成 21 年6月23日(火)～7月10日(金)

5 事業委託者の選定

選定委員会で審査のうえ決定します。

※ 応募の詳細につきましては、
岩手県のホームページをご覧ください。

(<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=19688&ik=0&pnp=14>)

